

展開する事業群(1-1-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		母子の健やかな心と身体の育成支援

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
妊婦・周産期の母子保健事業の推進	母子健康手帳の交付()	母子健康手帳発行数566人 妊娠11週までの早期交付 480人 84.8%(平成18年度86.6%) 目標(妊娠11週までの早期交付 80%以上)
	妊婦健康診査(妊婦健診費助成)	延べ助成件数 1,019件 (平成18年度 968件)
	不妊治療費助成事業	実人員108人(延べ120件) {平成18年度 71件(延べ73件)}
	母子栄養強化事業	実人員 14人(延べ67件) {平成18年度 実人員12人(延べ66件)}
	パパママセミナー(マタニティセミナー)	実人員 69人 (延べ120人) 12.2% 妊娠届出数 566人 {平成18年度 実人員 106人(延べ159人) 15.6%}
	子育て講座プラスワンセミナー	実人員 42組(夫婦) 15.0% 初妊婦届出数 280組 {平成18年度 実人員 41組(夫婦) 15.4% 初妊婦届出数 267組}
	産後ホームヘルパー派遣事業	実人員12人(延べ派遣時間575.5時間) (平成18年度 実人員5人 延べ派遣時間110.5時間)
乳幼児期の健診事業の推進	3か月児健康診査()	受診率 97.9% 受診者 566人 対象者 578人 (平成18年度 受診率 97.1% 受診者 573人 対象者 590人) 目標: 受診率100% 未受診者の全数訪問
	1歳6か月児健康診査()	受診率 93.7% 受診者 564人 対象者 602人 (平成18年度 受診率 93.8% 受診者 574人 対象者612人) 目標: 受診率 95%
	3歳6か月児健康診査()	受診率 86.7% 受診者 560人 対象者 646人 (平成18年度 受診率 85.7% 受診者 567人 対象者 662人) 目標: 受診率90%以上
	10か月児発達相談	来所率 90.8% 来所者 540人 対象者 595人 (平成18年度 来所率 92.5% 来所者 543人 対象者 587人)

乳幼児期の相談事業の推進	2歳児発達相談	来所率 90.3% 来所者 537人 対象者 595人 (平成18年度 来所率 83.6% 来所者 519人 対象者 621人)
	妊婦・乳幼児相談・赤ちゃんサロン	参加者 1204人 (乳幼児1203人 妊婦1人) {平成18年度 参加者 1005人 (乳幼児984人 妊婦21人)}
	発達相談 発達相談(来所)() 育児支援家庭訪問発達相談()	保健センタ-での実施 96人(平成18年度 87人) 家庭訪問等による実施 21人(平成18年度 30人)
	転入時アンケート	302人 (平成18年度 243人)
乳幼児期の訪問指導の推進	妊産婦訪問・新生児訪問 保健師による訪問() 育児支援助産師家庭訪問()	新生児訪問 (4月～9月) 86.7% 137人 対象者 158人 こんにちは赤ちゃん事業(10月～3月) 86.1% 87人 対象者 101人 79人(平成18年度 93人) (平成18年度 新生児訪問 99.2% 261人 対象者 263人)
	乳幼児訪問	延べ124人 (平成18年度 延べ72人)
	障害のある児の訪問	延べ52人 (平成18年度 延べ68人)
成人期～更年期の健康づくりの推進	子育て期の健康診査(貧血・高脂血症等)()	受診率 26.5% 受診者 263人 対象者数 992人 (平成18年度 受診率 26.0% 受診者 251人 対象者数 967人)
	妊婦歯科検診()	
健康情報システムの充実	「健康手帳」の配布	配布数 700冊 (平成18年度 配布数 778冊)
	母子健康管理システムの充実	新母子健診システム、新予防接種システムの設置
	感染症サーベランス事業	「感染症発生動向調査 京都府週報」により、週ごとの感染症情報を収集

健康管理システムの充実	予防接種事業()	()は平成18年度 ポリオ 91.0%(94.8%) MR 期 103.2%(88.8%) MR 期 91.3%(66.9%) 三種混合 91.7%(104.3%) 二種混合(期) 80.5%(85.3%) 日本脳炎 1.2% (0.2%) 高齢者インフルエンザ予防接種 51%(49%)
	結核予防事業()	乳児BCG予防接種率 99.0%(平成18年度 93.2%) 目標：乳児のBCG予防接種率95% 高齢者(65歳以上)結核検診実施 1,259人(平成18年度 1,121人)
	感染症予防対策事業	動物由来感染症啓発ポスター、結核予防啓発ポスター、HIV検査週間及びエイズ月間啓発ポスターを庁内に掲示。 ハンセン病に係るリーフレットを窓口に設置。 新型インフルエンザ対策研修会に出席。 (平成18年度 同)
母子保健事業の拠点整備	保健センター運営の充実	母子保健事業 126事業/年 (平成18年度 118事業/年)
母子保健事業推進体制の整備	母子保健連絡会の開催	
リフレッシュのための事業促進	一時保育事業の実施	延べ2,007人利用/年 (平成18年度 1,960人/年) 目標：希望者全員の利用、1箇所、定員15人
	ファミリー・サポート・センター事業の推進	()は平成18年度 活動件数 2,693件 (2,703人) 会員数 324人 (248人) {依頼(おねがい)会員 225人(168人)、援助(まかせて)会員 71人(61人)、 両方(どっちも)会員28人(19人)} 目標：会員数300人(依頼、援助 共) 活動件数 1000件
子育てセミナーの開催	妊娠期子育てセミナーの開催	4回(6/13・9/29・12/5・2/23)実施 参加者84人(平成18年度 82人)(社会教育課と共催)

周産期医療 妊娠後期から新生児早期までの期間、母体・胎児・新生児を総合的に管理して母と子の健康を守る医療をいう。

展開する事業群(1-1-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		保育所、幼稚園、小・中学校における健やかな身体の育成支援

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
保育所における児童の健康づくり	保育所における検診等の実施 ・内科、歯科検診 ・尿・ぎょう虫検査 ・視力測定	・内科、歯科検診 各2回/年 ・尿、ぎょう虫卵検査 各1回/年 ・視力検査 1回/年 (平成18年度 同)
	食中毒等予防の推進(職員の検便、フードスタンプ)	職員の検便:月1回全職員 保育所の調理室等をフードスタンプに代えてATP値(アデノシン三リン酸)により汚染度を測定した。(平成18年度 同)
	歯みがき教室等の保健指導の実施 ・歯科衛生士による歯みがき教室 ・保育所職員に対する保健研修	歯みがき教室 3回/年 保健研修 4回/年 手洗い教室 7回/年 保健マニュアルの作成 (平成18年度 同)
幼稚園における児童の健康づくり	市立幼稚園健康管理事業 ・定期健康診断の実施 ・歯みがき指導	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。歯みがき指導を各園で実施。 (平成18年度 同)
	私立幼稚園健康診断事業(市内私立幼稚園への補助)	市内2園の私立幼稚園に対して、内科検診及び歯科検診を実施した補助として1名1種につき1,000円の補助を行った。 (平成18年度 同)
小中学校における児童生徒の健康づくり	小中学校健康管理事業(定期健康診断の実施)	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。 (平成18年度 同)
	健康教育の推進 ・エイズに関する指導を含む性教育の推進 ・喫煙、薬物乱用の防止等、健康に関する課題への対応	各学校で学習指導要領に沿い、指導計画に基づいて指導した。 エイズ教育(小6、中学校)、性教育(小・中学校全学年)、喫煙、薬物乱用の防止等(小6、中学校) (平成18年度 同)
学童期の健康づくり訪問指導の推進	小児生活習慣病予防事業「親子骨貯金教室」 ()	保護者の参加率 41.8%(平成18年度 12.4%) 骨粗しょう症を知る児童の割合 71%(平成18年度 75%) 目標:保護者参加率50%、児童の骨粗しょう症を知る割合95%
	「未来君」の食生活支援事業(6年生に調理実習)()	三山木小学校 6年 32名 (平成18年度 普賢寺小学校 5.6年 35名)

展開する事業群(1-1-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		食育の推進

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
栄養改善教育事業	パパママセミナー(栄養・調理編)	(再掲1-(1)-) 参加者39人 (平成18年度 48人)
	離乳食教室(前期・後期)	前期 566人(平成18年度 573人) 後期 540人(平成18年度 543人)
	幼児食の指導相談	実施数 564人(平成18年度 574人)
	お弁当教室	
	親子骨貯金教室	(再掲1-(1)-)
	「未来君」の食生活支援事業	(再掲1-(1)-)
	男性週末クッキング教室	申込者 19人 参加者全5回延べ83人 年齢 31歳から76歳(平均57.4歳) {平成18年度 申込者28人 参加者 全5回 延べ127人 年齢48歳から80歳(平均61.9歳)}
保育所、学校における食育の充実	保育所給食等における食育の指導の充実	行事食・展示食の実施、給食だよりの発行、食育活動(媒体等の作成及び教育) (平成18年度 同)
	学校給食等における食育の指導の充実	学校栄養教諭3人による食に関する指導を各小学校巡回して行った。各小学校2回/年 担任より教科、特別指導、給食時において常時指導を行った。(平成18年度 同)

食育

食に関する教育を指すが、単に望ましい食習慣のための知識を身につけるだけでなく、食卓での一家団らんを通じて社会性を育んだり、わが国の食文化を理解したりする事も含む幅広い教育を含む。

展開する事業群(1-1-4)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		思春期からの健康づくり支援

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
思春期～青年期の健康づくりの支援	思春期保健学習会()	思春期保健相談士認定研修会への参加 (平成18年度 同)
	性に関する啓発事業(エイズパンフレット配布)	エイズに関する予防啓発パンフレットを成人式で600部配布 (平成18年度 同)
思春期子育てセミナーの開催	思春期子育てセミナー	9/14実施 67人参加 (平成18年度 46人)
小中学校における児童生徒の健康づくり	健康教育の推進 ・エイズに関する指導を含む性教育の推進 ・喫煙、薬物乱用の防止等、健康に関する課題への対応	(再掲1-(1)-)

展開する事業群(1-1-5)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		医療体制等の充実

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
乳幼児医療費助成	就学前児童の医療費に係る一部負担金を助成	()は平成18年度 平成19年9月から小学生の入院についても助成することとなり、事業名も「乳幼児医療費助成事業」から「子育て支援医療費助成事業」となる。 対象者数4,568人(4002人){0歳～3歳1,781人(1,793人) 3歳～就学前1,975人(2,209人) 小学生812人(無)} 利用延べ件数 64,382件(59,726件) 助成額 128,879千円(125,264千円)
医療体制の整備・充実	休日応急診療所事業の推進	()は平成18年度 年間71日開設(70日) 受診者数 776人(876人) {6歳以下375人(420人)、7歳～15歳104人(114人)、16歳以上297人(342人)} 1日平均受診者数11人(12人)
	地域医療体制の充実 (病院群輪番制・八幡市休日応急診療所)	・病院群輪番制、八幡市休日応急診療所の利用 6人(平成18年度 13人) ・府事業として、小児救急電話相談事業、小児救急医療体制(山城北保健所管内は、宇治徳洲会病院・第二岡本病院・田辺中央病院)で輪番体制がとられ、その周知をはかった。 ・休日診療所開設時府の救急医療情報システムの活用をした。
関係機関との連携強化	関係機関との連携強化 (京都府保健医療計画における医療体制等の充実要請等)	京都府保健医療計画の見直しがおこなわれ、平成20～24年度までの5年間の計画が策定された。地域の保健医療を支える基盤整備、患者本位の安心・安全な医療体制の確立、および切れ目ない保健医療サービスの提供が計画の重点施策となっている。計画におけるに市町村の役割について認識するとともに、病院開設についての意見書を提出した。